

岩手県 商工会連合会

## 物々交換仲介サイトで地域活性化

県連（千葉庄悦会長）は、産学連携による商店街活性化対策事業「物々交換 SWAP MEET」の一環として、インターネット上での物々交換を仲介する地域密着型交換サイト「SWAP MEET IN 雫石」を開設した。

九月六日にはサイトのPRイベントが開催され、事業の内容が報道関係者にも発表された。また、十月四日には、従来から雫石よしやれ商店街で人気を集めている「軽トラ市」に合わせ、会員登録していない人でも、事前に申し込んでおけば当日の物々交換が可能な「SWAP MEET IN 雫石」を開いた。



雫石商工会、盛岡市の邑（ゆう）計画事務所、NPO法人学生ビジニティいわての共催によるもので、学生らの新しい視点を取り込み、ハワイ発祥の交換市「SWAP MEET」も参考にしてサイトを作った。



この物々交換に参加するには、パソコンで会員登録し、古着、本、家電、野菜など交換したい商品をサイトに載せる。商品交換の場合は雫石よしやれ通り商店街に設定しており、取引が成立した

学生ビジニティいわての佐々木正人理事長は「ウェブサービスで物々交換のブームを作り、商店街の振興につなげたい」、県連の民部田健一企業支援グループ副主幹は「実際によしやれ通りで交換を行うことで、商店街の人たちが刺激を受け、住民同士の交流を深め、商店街への集客をめざしていきたい」と話していた。

## 静岡県 大井川町商工会女性部 商工会議所女性会と市内探訪ミニツアー実施

商工会女性部（天野雪子部長）は、九月七日、焼津商工会議所女性会（飯島ふじ子会長）とともに市内の名所や産業の現場を探訪するミニツアー「新・焼津に行こう」を実施した。

両会が協力して、三月には焼津の魅力をクイズ形式で紹介する「やいづ検定」を共同制作したが、今回はその「検定」に取り上げた場所を実際に歩

いてみて、交流を深めようという企画。

ミニツアーには両会から三三人が参加。「名所といわれる場所に、地元の方は意外に行かない」「地域の見どころを訪ねることで、あらためて地域に目を向ける契機になるのでは」と好評だった。今後、農業や水産業など職域別の女性団体との共同事業も模索していく予定だ。

滋賀県 日野町商工会青年部

## マウンテンバイク今年も森を駆ける



九月六日、町内の「グリム冒険の森」で、商工会青年部の実行委員会（清水雅司委員長）が「グリムMTBフェスティバル」を開催した。今回で二〇回目の開催となることを記念し、早食い大会など家族で楽しめる企画も行った。

ハードな四時間耐久レースには、県内外から訪れたマウンテンバイク愛好者約五二〇人のうち、約四七〇人が参加。一周四・三キロ、高低差約四〇mの激しいアップダウンがあるコースで周回数を競ったが、転倒する人も続出。土ぼこりの坂道で奮闘する姿に、大勢の人が沿道から声援を送った。

福井県 商工会連合会

## マル経融資利子補給制度の創設が実現

小規模事業者が厳しい経営環境にある中、マル経融資利用者への緊急支援策として、平成二十一年七月九日～二十二年三月三十一日までの融資実行分に対し、県が金利を補助する利子補給制度が創設された。

県連と県商工会議所連合会が六月に西川知事に緊急要望して制度創設が実現したもので、商工会議所連合会とともに小規模事業者が利用する融資の利子に対する県の支援を要望したのは初めて。当面の経済不振が予想される二年間について、金利のうち〇・五%が補給される。マル経融資は、事業者に事業の資金を

融資するだけでなく、窓口相談、訪問指導、事後指導などきめ細かく継続的に経営支援していく国の施策。商工会の経営指導員が巡回指導を拡充し、経営改善を積極的に進める際の中心的施策の一つともなっている。

